

(7) キウイフルーツ

〔果樹類>落葉果樹>キウイフルーツ〕

① 防除のポイント・注意事項

病害虫名	防除時期	摘 要
花腐細菌病	休眠期	<ul style="list-style-type: none"> ・樹皮や休眠芽で越冬した細菌が雨滴で蕾に飛散し、がくの裂開とともに花蕾の中へ侵入し、花では不受精や奇形果・落果を生じる。 ・開花期に雨が多いと発生が増加する。
	生育期 (4月中旬～下旬)	
	[耕種的防除]	<ul style="list-style-type: none"> ・強風が吹き抜ける場所での栽培を避け、防風対策を行う。 ・せん定枝は園外に持ち出して処分する。 ・通風・採光・排水を改善し、多肥を避けて落ち着いた樹勢で管理する。 ・開花の1か月前(3月下旬～4月中旬頃)に主幹部を5mm幅で環状はく皮する。
かいよう病	【共通】	<ul style="list-style-type: none"> ・品種によって2倍体・4倍体・6倍体に分かれるが、2倍体品種(「紅妃」等)は抵抗性が低く、6倍体品種(「ヘイワード」等)は抵抗性が高い傾向にあるので、品種選定で抵抗性(り病性)に注意する。 ・病原菌にはpsa1～5の系統があり、中でもpsa3で病徴や感染力が著しい。
	生育期 (4月中旬～下旬)	<ul style="list-style-type: none"> ・罹病した枝幹部から2～4月に暗赤色の細菌液が漏出し雨滴で飛散する。 ・気孔や傷口から菌が侵入し、葉での発病は4～6月に最盛期となる。 ・春や秋の強風雨で広範囲に伝染する。冬季の低温で発生が助長される。
	落葉期 ～休眠期	<ul style="list-style-type: none"> ・せん定による切り口は菌が侵入しやすいので、トップジンMペーストを塗布しておく。
	[耕種的防除]	<ul style="list-style-type: none"> ・強風が吹き抜ける場所での栽培を避け、防風対策を行う。 ・発病枝のせん定に用いた鋏、鋸は消毒して次の健全樹に用いる。
灰色かび病	開花期～ 落花期	<ul style="list-style-type: none"> ・梅雨期の多雨や過繁茂状態で発生しやすい。 ・傷果や濡れ果は収穫しない。
果実軟腐病	着果期 6～7月および 9～10月	<ul style="list-style-type: none"> ・貯蔵中に発病した果実はすみやかに除去する。
	[耕種的防除]	<ul style="list-style-type: none"> ・冬季のせん定および夏季の徒長枝除去により通風・採光を改善する。
切り口および傷口のゆ合促進	剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後	<ul style="list-style-type: none"> ・切り口に適量のトップジンMペーストを塗布する。
カイガラムシ類 カイガラムシ類 幼虫	5月中旬 7月上旬 9月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>休眠期防除参照</u> ・休眠期は石灰硫黄合剤またはマシン油乳剤を散布する。
カメムシ類	果実肥大期	<ul style="list-style-type: none"> ・カメムシ類は夜間活動性なので、日暮れ前の防除が効果的である。
キイロマイコガ	果実肥大期 成熟期	<ul style="list-style-type: none"> ・果実接合部やへた部等に糸を張った巣の有無で発生状況を確認する。
	[耕種的防除]	<ul style="list-style-type: none"> ・果実が重ならないよう、適正摘果に努める。

キウイフルーツ【殺菌剤】

RPA

作物名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用時期	使用回数	使用量	使用方法	適用病害虫名/使用濃度（希釈倍率）					
									かいよう病	果実軟腐病	花腐細菌病	灰色かび病	切り口及び傷口のゆ合促進	
キウイフルーツ	ICボルト-66D	銅水和剤	M1		収穫後～発芽前	-	200～700 $\frac{\text{g}}{\text{10a}}$	散布	25～50倍					
キウイフルーツ	アグリマイシン-100	ホキシトラサイクリン・ストレプトマイシン水和剤	25,41		落花期まで	3回以内	200～700 $\frac{\text{g}}{\text{10a}}$	散布	1000倍		1000倍			
キウイフルーツ	アグレプト水和剤	ストレプトマイシン水和剤	25		収穫90日前まで	4回以内		散布	1000倍		1000倍			
キウイフルーツ	カスミンボルト-	カスカマイシン・銅水和剤	24,M1		休眠期	4回以内	200～700 $\frac{\text{g}}{\text{10a}}$	散布	500倍		500倍			
キウイフルーツ	カスミン液剤	カスカマイシン液剤	24		収穫90日前まで	4回以内	200～700 $\frac{\text{g}}{\text{10a}}$	散布	400倍		400倍			
キウイフルーツ	ストロビートライフロアフル	クレスキシムメチル水和剤	11		収穫前日まで	3回以内	200～700 $\frac{\text{g}}{\text{10a}}$	散布				2000～3000倍		
キウイフルーツ	ダコニール1000	TPN水和剤	M5		収穫60日前まで	7回以内	200～700 $\frac{\text{g}}{\text{10a}}$	散布		500～1000倍				
キウイフルーツ	トップジンMペースト	チオファネートメチルペースト剤	1		【A】	3回以内		塗布						原液
キウイフルーツ	トップジンM水和剤	チオファネートメチル水和剤	1		収穫前日まで	5回以内	200～700 $\frac{\text{g}}{\text{10a}}$	散布		1000倍				
キウイフルーツ	ナリアWDG	ピラクトロビン・ボスカリト水和剤	11,7		収穫前日まで	2回以内	200～700 $\frac{\text{g}}{\text{10a}}$	散布		2000倍		2000倍		
キウイフルーツ	フロンサイトSC	フルアジナム水和剤	29		収穫30日前まで	1回	200～700 $\frac{\text{g}}{\text{10a}}$	散布		2000倍		2000倍		
キウイフルーツ	ベルコート水和剤	イミノタジナルベシル酸塩水和剤	M7		収穫前日まで	5回以内	200～700 $\frac{\text{g}}{\text{10a}}$	散布		1000倍		1000倍		
キウイフルーツ	ベントレート水和剤	ベノミル水和剤	1		収穫7日前まで	5回以内	200～700 $\frac{\text{g}}{\text{10a}}$	散布		2000倍				
キウイフルーツ	ムッシュボルト-DF	銅水和剤	M1		-	-	200～700 $\frac{\text{g}}{\text{10a}}$	散布	1000倍					
キウイフルーツ	ロブテール水和剤	イプロジオン水和剤	2		開花期～落花期	4回以内	200～700 $\frac{\text{g}}{\text{10a}}$	散布				1000～1500倍		
					収穫前日まで		200～700 $\frac{\text{g}}{\text{10a}}$			1000～1500倍				

使用時期：【A】 剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後

キウイフルーツ【殺虫剤】

RPA

作物名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用時期	使用回数	使用量	使用方法	適用病害虫名/使用濃度（希釈倍率）			
									カイガラムシ類	カイガラムシ類 幼虫	カメムシ類	キイロマイカ
キウイフルーツ	アテ [®] イオン乳剤	ペ [®] ルメリン乳剤	3A		収穫7日前 まで	5回 以内	200～700 ^g /10a	散布			2000倍	2000～ 3000倍
キウイフルーツ	アブ [®] ロード [®] 水和剤	ブ [®] プロフェジン水 和剤	16		収穫前日 まで	2回 以内	200～700 ^g /10a	散布		1000倍		
キウイフルーツ	アルバ [®] リン顆粒水溶剤	ジ [®] ノテフラン水溶 剤	4A		収穫前日 まで	3回 以内	200～700 ^g /10a	散布			1000～ 2000倍	
キウイフルーツ	スカウトフロアブル	トラロメリン水和 剤	3A	劇	収穫前日 まで	5回 以内	200～700 ^g /10a	散布				1500～ 2000倍
キウイフルーツ	スタークル顆粒水溶剤	ジ [®] ノテフラン水溶 剤	4A		収穫前日 まで	3回 以内	200～700 ^g /10a	散布			1000～ 2000倍	
キウイフルーツ	タ [®] ントツ水溶剤	クロチアニジン水溶 剤	4A		収穫前日ま で	3回 以内	200～700 ^g /10a	散布			2000～ 4000倍	
キウイフルーツ	バ [®] ダ [®] ンSG水溶剤	カルタップ [®] 水溶剤	14	劇	収穫30日 前まで	3回 以内	200～700 ^g /10a	散布				1500倍
キウイフルーツ	フェニックスフロアブル	フルバ [®] ソジ [®] アミト [®] 水和剤	28		収穫7日前 まで	3回 以内	200～700 ^g /10a	散布				4000倍
キウイフルーツ	マフ [®] リック水和剤20	フルバ [®] リネート水和 剤	3A	劇	収穫7日前 まで	2回 以内	200～700 ^g /10a	散布				2000倍
キウイフルーツ	モスピ [®] ラン顆粒水溶剤	アセタミプリト [®] 水 溶剤	4A	劇	収穫7日前 まで	3回 以内	200～700 ^g /10a	散布	2000倍			